

令和 3年 4月 5日

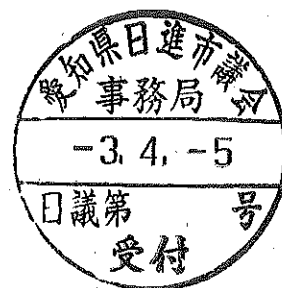
日進市議会議長
道家 富好 様

議員名 小野田 利信



令和2年度政務活動費収支報告について

日進市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項に基づき、別紙のとおり令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和2年度政務活動費収支報告書

議員名 小野田 利信

1 収 入
政務活動費 150,000 円

2 支 出 90,370 円

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研 修 費	89,400	交通費 13,080 円、講習代 76,320 円
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費	970	
資料購入費		
合 計	90,370	

3 残 額 59,630 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動事業実績報告書

議員氏名 小野田 利信

令和2年度政務活動費に係る事業実績報告書を次のとおり提出します。

年月日	事業名	事業概要及び成果等
11月16日	セミナー参加	<p>主催者：地方議会総合研究所 会場：京都（京都テルサ） テーマ：議員の発言権を活用する 講師：廣瀬 和彦</p> <p>●議員の発言権（基礎編）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 議員の発言権とは 2. 発言の種類 3. 発言の議事運営上の手続き 4. 発言の取り消し・訂正 5. 不穏当発言・不規則発言 6. 議員の発言に対する法的責任 <p>●議員の発言権（活用編）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 質問 2. 質疑 3. 反問権
1月25日	セミナー参加	<p>主催者：地方議会総合研究所 会場：オンライン テーマ：定数・報酬問題とコロナ禍における議会改革のあり方を考える 講師：土山 希美枝</p> <p>●議員の報酬と定数を考える</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「定数・報酬」問題 2. 議会というシクミから定数を考える 3. 議員という働き方から報酬を考える 4. 「議員」と「議会」をどう設定するか？ 5. 「定数と報酬」と「理解と納得」を考える 6. 議会と議員の価値はあげられるか <p>●コロナ禍と地方議会改革</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「ゆっくりやってきた災害」としてのコロナ禍 2. 「対面で話し合えない」状況と議会の対応 3. 議会として果たすべき責任とその対応

<p>3月26日</p>	<p>セミナー参加</p>	<p>4. 「議会として」どう市民と向かい合うか 5. 議会の活動を伝え、市民との関係を構築するために</p> <p>主催者：地方議会総合研究所 会場：オンライン テーマ：コロナ禍における議会のあり方 講師：廣瀬 和彦</p> <p>●コロナ禍における議会運営</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 一般質問の取扱い 2. オンラインによる委員会運営 3. コロナ禍における広報・広聴活動 4. 議会 BCP の変更 5. コロナ禍における議会運営 6. コロナ禍における経費削減 7. 本会議オンライン化へのハードル <p>●議会運営委員会の役割を考える</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 議会運営委員会の役割 2. 議会運営委員会の所管 3. 議長と議会運営委員会の関係性 4. 議会運営委員会と会派代表者会議のすみわけ 5. 先例・慣例・申し合わせと議会運営委員会
--------------	---------------	---

(注) 使途基準の項目別に記載すること。

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書

支出年月日	支出の金額(円)	支出の目的	領収書その他の支出を証すべき書面を徴し難かった事由
11月16日	680	乗車券（往復）	バスで直接支払ったため
11月16日	540	乗車券（往復）	地下鉄で直接支払ったため
11月16日	440	乗車券（往復）	地下鉄で直接支払ったため

議員氏名

小野田 利信



注 「支出の目的」の欄には、支出の目的（乗車券、講師謝金等）を記載ください。

旅費精算内訳書

氏名	小野田 利信
旅行目的	「議員の発言権を活用する」 議員の発言権（基礎編） 議員の発言権（活用編）
旅行先	京都府（京都テルサ）
旅行期間	令和 2年11月16日～ 令和 年 月 日 （泊日）

交通費内訳

月日	種別	明細	金額（円）
11	名鉄バス	岩崎御岳口 ←→ 星ヶ丘 （運賃 / 340 特急料金 / ）	680
/	地下鉄	星ヶ丘 ←→ 名古屋 （運賃 / 270 特急料金 / ）	540
16	地下鉄	京都 ←→ 九条 （運賃 / 220 特急料金 / ）	440
	JR	名古屋 ←→ 京都 （運賃 / 特急料金 / ）	11,420
交通費小計			13,080 円
講習費			0 円
視察手数料			0 円
宿泊料			円 × 人 × 泊 = 0 円
宿泊費			※政務活動費充当外 (0 円)
実績合計額			13,080 円
政務活動費充当額			13,080 円
差引額			0 円

※ 種別は、飛行機、JR、鉄道、地下鉄、バス、車 等を記入のこと。

②

ご利用明細 三菱UFJ銀行

ご利用の状況がご不明な点がございましたら、

取引日	振込口座	振込内容
0211050745167		お振込み
振込金額	振込手数料	振込元
0126		
振込金額		¥25,000

振込元	振込先	
12.51	440	¥150
みずほ銀行		
[Redacted]		
〒1330331 水戸市水戸区水戸1-1-1 三井物産株式会社		
水戸支店 水戸営業部		
[Redacted]		

振込先
 株式会社 水戸市議会
 水戸市議会 水戸市議会
 水戸市議会 水戸市議会

金額 ¥5,710円
 (消費税等込み)

振込先 水戸市議会として

上記金額が正確に振込されました。

2009年11月16日
 株式会社フューチャースタッフ
 ご利用いただきましてありがとうございます

日曜祝日
 付のき金機
 振替手数料

水戸支店 担当 [Redacted]

③

振込先
 株式会社 水戸市議会
 水戸市議会 水戸市議会
 水戸市議会 水戸市議会

金額 ¥5,710円
 (消費税等込み)

振込先 水戸市議会として

上記金額が正確に振込されました。

2009年11月16日
 株式会社フューチャースタッフ
 ご利用いただきましてありがとうございます

日曜祝日
 付のき金機
 振替手数料

水戸支店 担当 [Redacted]

④

領収証

日進市議会議員

小野田利信 様

No. _____

2020年11月16日

金額 **¥25,000**

内	
消費税等	
現金	

但 11月16日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙 円112-0011
東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所

②



2021年01月21日

領収証

日進市議会議員 小野田利信 様

金額 ¥970 -

但し Xダイヤ代

消費税等88円含んでおります

No.312423761
発行店 日進竹の山店
電話番号 0561-74-8511

金額	PER
現金	970
クレジット	0
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

発行者



株式会社 エディオン
(作成地)
大阪府大阪市北区中之島二丁目
3番33号

10%対象 ¥970
10%対象消費税 ¥88



①

ご利用明細 三菱UFJ銀行

ご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細は必ずお読みください。

年月日	取扱店番	お取引内容
030118	1745252	お振り込み
受付通番	銀行番号	支店番号
0064		
		お取引金額
*****		¥25,000*

お預け で送金の場合	残高	
10,44	440*	4,560*
みずほ銀行		
カ)チホウキ カイツウコ ウケンキヨウシ ヨ様		
オノダ トシノブ 様		

お預け先
お受取人
ご依頼人

領収証

日進市議会議員
小野田利信 様

No. _____

2021年1月25日

金額 **¥25,000**

内
消費税等
現金

但 1月25日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011
東京都文京区千石2-34-6
株式会社 地方議会総合研究所

ご利用明細 三菱UFJ銀行

ご利用いただきありがとうございます。

このご利用明細は必ずお持ち帰りください。

年月日	取扱店番	お取引内容
030319	0745252	お振り込み
受付通番	銀行番号	支店番号
0166		
		口座番号
		お取引金額
*****		¥25,000

お取扱い でない場合	残高	
13.47	440	4,560
みずほ銀行		
カ)チホウキ"カイウウコ"ウケンキ1ウシ"ヨ様		
オノタトシノフ"様		

お取引先・お受取人ご依頼

領収証

日進市議会議員
小野田利信 様

No. _____

令和3年3月19日

金額 **¥25,000**

内
消費税等
現金

但 3月26日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011
東京都文京区千石2-34-6
株式会社 地方議会総合研究所